

8 月度 <b>例会</b> <b>個人</b> 山行報告書		報告者	山口達哉	参加 メンバー	CL:田口 SL:松浦 春口、木内、谷川、 方田、吉田、山口(記) 部外者 1 名
		報告日	8/20		
山 域	北アルプス	山行日	2014 年 8 月 10 日(日)～		
山 名	常念岳・蝶ヶ岳		2014 年 8 月 12 日(火)		

山行目的	槍穂高連峰の絶景を楽しむ	コースタイム (天候: 天気図記号)
------	--------------	--------------------

配布先
集会:12
山行: 1 リーダー
原紙: 集 会担当者



8/10(雨)	三股駐車場前泊
8/11(曇り時々雨)	5:30 起床 6:40 三股駐車場発 7:37 一本 8:37 一本 9:50 一本 10:30 一本 11:06 一本 11:44 前常念岩室 13:01 常念岳八合目分岐 13:11 常念岳山頂 14:25 常念小屋着
8/12(雨)	2:00 起床 3:42 常念小屋出発 5:03 常念岳山頂(ご来光)

6:25 一本	
7:30 一本	
8:10 蝶ヶ	
9:00 蝶ヶ岳ヒュッテ着 長めの休憩	
10:10 蝶ヶ岳ヒュッテ発	
10:15 蝶ヶ岳山頂	
12:10 まめうち平 一本	
13:30 三股駐車場着	

〈山行報告〉**一日目**: 道中、台風 11 号の影響で風が非常に強く、テントを設営できるか不安であったが、三股駐車場は比較的風が弱く、また雨も小降りになったため、特に問題なくテント設営でき、22 時頃就寝。**二日目**: 5:30 起床。雲が多いものの雨はほぼ降っていない。準備を整え 6:40 に駐車場を出発。間もなく常念岳方面と蝶ヶ岳方面への分岐点に到着。常念岳方面は急な登りが長く続くため初心者には不向きであることを知らせる看板を発見。一時間に一度のペースで休憩を取りながら、急勾配を登っていく。登り始めて三時間ほどたったところで、樹林帯を抜け岩場に到着。風が一気に強くなる。突風で体が飛ばされそうになるが、手足をうまく使いながらなんとか登っていき、前常念にある岩室に到着。その後は稜線を進むようなルートで、常念岳八合目に到着。当初は三日目に常念岳山頂を目指す予定であったが、三日目の天候が悪い可能性があったため、分岐点にザックを置いて常念岳山頂を目指し、無事登頂。その後常念小屋へ向かい、テント設営し、二日目終了。**三日目**: 常念岳山頂からのご来光を見るために 3:42 出発。山頂に到着とほぼ同時に雲の切れ間からご来光を見ることができた。その後の蝶ヶ岳までのルートは暴風で雨が

顔に当たると非常に痛く、修行のような登山となる。槍穂高連峰は拝むことはできず残念であった。なんとか蝶ヶ岳ヒュッテに到着し、疲れきった体を休めるため長めの休憩を取る。その後すぐ近くにある蝶ヶ岳山頂に到着。そして下山を開始し、13:30 に三股駐車場に到着し、山行を終える。



〈リーダー所見〉台風 11 号の影響で 1 日日程をずらしての山行とし、台風一過を期待していたが、台風が去った後も天候が回復せず、自然の厳しさを味わいました。途中で挫折する方も出ずにみんな頑張り、人の強さを感じた思い出に残る山行となりました。



確認 (リーダー)
田
14/08/18
作成 (報告者)
山
14/08/17